

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【公開番号】特開2011-78811(P2011-78811A)

【公開日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-271471(P2010-271471)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月7日(2012.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

打球が入賞し易い開状態と入賞し難い閉状態とをとりうる可変入賞口と、
 打球の流入を感知可能なセンサが取り付けられた始動口と、
 前記始動口への打球の流入に基づき乱数を取得し、当該乱数が当選しているか否かを判定する、遊技者にとって有利な特別遊技への移行を決定する特別遊技移行決定手段と、
 特別遊技中のラウンド数を決定するための特別遊技内容決定手段と、
 前記特別遊技内容決定手段で決定された内容に従い、前記可変入賞口を制御して特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、
 を有するパチンコ遊技機において、
 前記特別遊技内容決定手段は、更に、
 一ラウンドの時間内で、前記可変入賞口の前記開状態と前記閉状態を繰り返すことにより、擬似的にラウンド継続回数を増加させる擬似継続回数増加手段を有し、かつ
前記パチンコ遊技機は、前記可変入賞口内に入賞した球が所定数に達した場合又は前記可変入賞口の前記開状態の合計時間が所定時間に到達した場合に一ラウンドが終了するよう構成されており、
一のラウンドの前記可変入賞口の開状態の総時間と前記一のラウンド以外の少なくとも一つのラウンドの前記可変入賞口の閉状態の総時間とが異なるように構成されているとともに、一ラウンドの時間内で前記可変入賞口が閉状態から開状態になる回数も前記一のラウンドと前記一のラウンド以外の少なくとも一つのラウンドとで異なるように構成されていることを特徴とするパチンコ遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

そこで、本発明者は、開放パターンを変化させることで特別遊技中の遊技が単調になるという欠点が解消されたパチンコ遊技機の提供を目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、

打球が入賞し易い開状態と入賞し難い閉状態とをとりうる可変入賞口と、

打球の流入を感知可能なセンサが取り付けられた始動口と、

前記始動口への打球の流入に基づき乱数を取得し、当該乱数が当選しているか否かを判定する、遊技者にとって有利な特別遊技への移行を決定する特別遊技移行決定手段と、

特別遊技中のラウンド数を決定するための特別遊技内容決定手段と、

前記特別遊技内容決定手段で決定された内容に従い、前記可変入賞口を制御して特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、

を有するパチンコ遊技機において、

前記特別遊技内容決定手段は、更に、

一ラウンドの時間内で、前記可変入賞口の前記開状態と前記閉状態を繰り返すことにより、擬似的にラウンド継続回数を増加させる擬似継続回数増加手段を有し、かつ

前記パチンコ遊技機は、前記可変入賞口内に入賞した球が所定数に達した場合又は前記可変入賞口の前記開状態の合計時間が所定時間に到達した場合に一ラウンドが終了するよう構成されており、

一のラウンドの前記可変入賞口の開状態の総時間と前記一のラウンド以外の少なくとも一つのラウンドの前記可変入賞口の開状態の総時間とが異なるように構成されているとともに、一ラウンドの時間内で前記可変入賞口が閉状態から開状態になる回数も前記一のラウンドと前記一のラウンド以外の少なくとも一つのラウンドとで異なるように構成されていることを特徴とするパチンコ遊技機である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明(1)によれば、開放パターンを変化させることで特別遊技中の遊技が単調になるという欠点が解消できる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】